

☆メールマガジンご登録のみなさま・岸和田サテライト友の会会員のみなさま。
今月も岸和田サテライト@和歌山大学 メールマガジンをお送りいたします。

◎わだいな浪切サロン開催について。

第153回わだいな浪切サロン予告

タイトル
講演概要

「教養としての和菓子文化」

あなたのふるさとの和菓子は何か。あなたのまちにどのような和菓子屋さんがありますか。
サロンはこの問いから始まります。

「教養としての和菓子文化」は、日本文化としての和菓子文化を論じ、また、「ふるさとの和菓子」としておしてふるさとのまちの魅力について考えます。それはこの国のカタチ、日本人の暮らしの豊かさ(鏡としての貧しさも)について考えるヒントを探る道程にもなります。つまり、和菓子文化は「教養の森」だということです。

それだけ、その世界は広くて、奥深い。

サロンでは、なぜいま日本文化、地域文化なのか、甘く美しく歴史を秘めた和菓子をとおして問い直します。あなたが好きな、ふるさとの和菓子はありますか

開催日時
話題提供者
申込方法

2024年1月17日(水)19時00分~20時30分

和歌山大学紀伊半島価値共創基幹 客員教授 鈴木 裕範(すずき ひろのり)

講演は南海浪切ホールおよびオンラインの両方での開催となっています(ハイブリッド開催)。会場参加希望の方は電話による申し込み(下記電話番号参照)と、ネット上の登録フォーム(申込アドレス参照)からの事前登録の二通りとなっています。また オンラインで参加希望の方は、従来通り下記登録フォーム(申込アドレス参照)からアクセスしてご登録くださいますようお願いいたします。

(参加人数 対面参加 80名程度 オンライン参加 100名程度)

申込電話

072-433-0875 (ただし 火曜日~土曜日 10時~17時)

申込アドレス

<https://forms.gle/9vjJVdLyp2GLsPoo6>

申込期限

2024年1月16日(火)17時まで

※障がいや有する参加希望の方で特別な配慮を必要とする方は、1月5日(金)までに下記問合せ先までご相談ください。

ご登録後、すぐ自動返信メールが届きます。そのメールに当日の Zoom ウェビナーでアクセスできるアドレスなどが入っています。当日まで保管していただきますようお願いいたします。

登録からサロン開催日までの手順を下記サイトのページでご説明していますので、ご参考にしてください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/salon/online.html>

※第152回わだいな浪切サロンの中止について

岸和田サテライト@和歌山大学 メールマガジン(10月号)にてご案内させていただいていました、12月20日(水)開催予定の第152回浪切サロンは、講師の先生の事情により開催を中止させていただく事となりました。

参加のお申し込み、ご検討をいただいております皆様へは、急なご連絡となり、誠に申し訳ございません。

大変なご迷惑をお掛けしましたことを、重ねて深くお詫び申し上げますと共に、何卒ご理解とご了承を賜りますようお願い申し上げます。

◎開催レポートについて

岸和田サテライトホームページで過去に開催したサロンの講師アンケートを掲載しています。

話題提供者が時間内に言い足りなかった点や質問の回答について掲載しています。

下記のアドレスからご覧ください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/salon/past/report/2023.html>

◎防災士資格講座のご案内

和歌山大学紀伊半島価値共創基幹では下記のように防災士養成講座を開講いたします。

2023(令和5)年度和歌山大学防災士養成講座のお知らせ

地震への備えはもちろんのこと、水害や土砂災害などが急増する日本において、「事前の防災対策」と「災害発生時の応急対応(減災活動)」の両面について備えが必要と言われています。

和歌山大学では地域の方々も受講できる「防災士養成講座」を開講し、地域や職場の防災リーダーになるような人材を育成します。

現在50名以上の方にお申込みいただいています。(定員約100名)

受講希望の方は、募集要項をご確認のうえお申し込みをお願いいたします。

